

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	基礎点検
事務事業名	救急体制の拡充整備事業(高度化救急業務協力医師謝礼金)	シート番号	C 内部管理事業
担当部署名	消防 局 救急 部 救急 課	評価責任者(課長名)	山崎

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け	
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無	
	2	事業開始年度	平成 15 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	消防組織法、救急救命士法、堺市高度化救急業務協力医師謝礼金支給要綱				
	4	関連計画					
5	事業実施の経緯	病院前救護において、救急救命士が行う救急救命処置(特定行為)は、医師の具体的な指示が必要となっている。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	救急救命士が救急救命処置(特定行為)を行うに際し具体的な指示を行った医師等			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	救急救命士が行う救急救命処置(特定行為)を実施するにあたり、医学的見地から医師の具体的な指示を得ることで、特定行為を適切に行い救命効果の向上及び救急活動の円滑な運用に資することを目的とする。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	病院前救護において、救急救命士が行う救急救命処置(特定行為)は、医師の具体的な指示が必要となっており、特定行為等救急救命士が行う救急活動及び処置について、救急救命センター等の救急活動に精通した医師より具体的な指示を得るもの。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()				

Ⅲ. 投入量

	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	688	744	688	880	
	主な事業費内訳	救急特定行為指示謝礼金	千円	688	744	688	880
			千円				
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	688	744	688	880
12	人件費 (b)	千円	4,100	4,100	4,100	4,050	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,788	4,844	4,788	4,930	